

○レジス・マルコン 氏

- ・ 1956年生まれ 62歳。
- ・ フランスのサンボネ・ル・フロウ村出身。
- ・ 「キノコの魔術師」と呼ばれるフランス料理界の巨匠。
- ・ 子息ジャック・マルコン氏（1978年生まれ）とともに、ミシュラン三つ星オーベルジュ「レジス・エ・ジャック・マルコン」を経営。
- ・ 1995年、フランス料理の国際料理コンクール「ボキューズ・ドール」で、世界一となる。
- ・ 現在、「ボキューズ・ドール」審査委員長。
- ・ 人材育成にも熱心で、三つ星シェフを多数輩出。

※「ボキューズ・ドール」

料理人にとって最も栄誉あるコンクールとして知られ、国内および大陸予選を勝ち抜いた24か国の代表シェフが、2年に一度開催のフランス本選で競う。



○大沢 晴美（おおさわ はるみ）氏

- ・ 福井県越前市出身。
- ・ 「フランスレストラン文化振興協会」代表、(株)オフィス・オオサワ取締役。
- ・ 日本の食文化を世界に発信するため、フランスにおいて、日本料理の講習会や星付きレストランで日本食材のプロモーションを行うなど、日仏双方向の食文化交流に尽力。
- ・ 2017年4月、フランスレストラン文化振興協会を設立し、2年に一度「ジャン・シリンジャー杯」（フランス料理のコンクール）等を開催。
- ・ 2018年、日仏の食文化交流を深める活動が評価され、フランス政府より同国農事功労賞の最高位コマンドゥールを受賞。

